

竹被害を救う「竹燃料棒」って何だろう

竹燃料棒の製造と燃焼体験会



※画像はイメージです

放置竹林の増殖による被害で多くの自治体が悩んでいます。その解決策として期待されているのが、東京農業大学が開発した「竹燃料棒」です。私たち里山バイオマスエネルギーグループでは、この「竹燃料棒」の可能性を検証する新たなプロジェクトを万博記念公園でスタートさせました。

今回は、

◎この「竹燃料棒」をつくることから、薪ボイラーで燃焼させるまでを体験していただきます。

◎終了後に薪ボイラーで沸かした足湯にも入れます！

◎竹燃料棒の作り方

①放置竹林から伐採してきた竹を節抜き機で節を抜く。



②竹をチップ充填機で細かくチップにする。



③節を抜いた竹の中にチップを詰めて新聞紙で蓋をする。



■日時:11月21日(土)

■午前10時~12時

■集合:万博記念公園

■自然文化園中央口 9時30分

■講師:大塚憲昭(NPO法人里山倶楽部)

■参加費:1,000円

(※別途自然文化園入園料250円が必要です)

■定員:15名

